

阪神地域への多部制単位制高等学校及び高等特別支援学校の設置について

1 趣 旨

「県立高等学校教育改革第二次実施計画」に基づき、生徒の興味・関心や多様な学習ニーズに応じて主体的に学ぶことができる多部制単位制高等学校を新たに阪神地域に設置する。

さらに「兵庫県特別支援教育推進計画」に基づき、障害のある生徒の社会的・職業的自立を支援するための職業教育に重点をおく高等特別支援学校を多部制単位制高等学校と同一敷地内に新たに設置する。

両校の生徒が同じ教室や施設等において共同学習に取り組むなど、共に助け合って生きていくことを実践的に学ぶ機会を設定することにより、触れ合いを通じた豊かな人間性を育むとともに、社会におけるノーマライゼーションの理念を進展するための礎となる学校をめざす。

2 開校時期 平成 2 4 年 4 月

3 設置場所 旧県立武庫荘高等学校跡地

4 学 科 多部制単位制高等学校・・・普通科 高等特別支援学校・・・職業科

5 学校規模 多部制単位制高等学校・・・阪神地域の定時制高等学校の再編と併せて、 平成 2 1 年 3 月までに発表する。 高等特別支援学校・・・ 1 学年 6 学級（4 8 名）（予定）

6 特 色 （１）多部制単位制高等学校は、多様な生徒の幅広いニーズに対応した学習時間帯や選択科目を用意する。 （２）高等特別支援学校は、知的障害のある生徒の一般就労を含む職業自立をめざした職業教育を主とした教育課程とする。 （３）多部制単位制高等学校における体験的な科目や、高等特別支援学校における職業教育としての専門的な知識・技能の習得を目的とした科目のうち、学習可能なものについて両校の生徒が共通に学ぶ科目を設定する。 （４）学校行事や部活動等の課外活動や地域貢献活動については、可能な限り両校合同で行う。

7 そ の 他 今後開校に向けて旧武庫荘高等学校校舎の改修等の整備を行う。